



The Door Step to Japan

vol.36

2016年 春夏号

日本の扉
浅草
浅草・槐の会
ASAKUSA

平成二十八年丙申

平成二十八年丙申

一月
(睦月)

初詣

浅草名所七福神もうで

二月
(如月)

三日

節分の日

八月
(卯月)

針供養

三月
(弥生)

十八日

浅草観音示現会・金龍の舞

四月
(卯月)

八日 釈尊誕生日(花まつり)
十日 白鷺の舞
十六日 浅草流鏑馬
十七日 早慶レガッタ

五月
(皐月)

五日 宝の舞
十三、十五日 三社祭
二十八、二十九日 お富士様の植木市

六月
(水無月)

二十五、二十六日

お富士様の植木市

七月
(文月)

九、十日 四万六千日(ほおずき市)
三十日 隅田山花火大会

八月
(葉月)

上旬 台東薪能
十五日 万霊燈籠供養会
二十七日 浅草サンバカーニバル

九月
(長月)

二十三日 彼岸会

十月
(神無月)

中旬、十一月中旬 浅草菊花展
十八日 金龍の舞・菊供養

十一月
(霜月)

三日 白鷺の舞
十一、二十三日 酉の市
十五日 七五三

十二月
(師走)

十七、十九日 歳の市(羽子板市)
三十一日 除夜の鐘(弁天山)

浅草
あさく
ひやつ
草
くさ
けい
景
百景

花火



浅草発・下町の歩き方

その20 隅田川の橋を訪ねて歩こう

暖かくなって散歩が楽しい季節になってきました。浅草寺へお参りに来たついでに、川風に吹かれながら隅田川沿いを歩くのも気持ちが良いものです。隅田川に架かる橋はそれぞれに歴史があって個性的。少し足を延ばして橋めぐりを楽しんでみませんか？

1 吾妻橋



架橋1774(安永3)年、全長150.1m、全幅20.0m
雷門通り、台東区雷門2丁目～墨田区吾妻橋1丁目間



橋の南西詰にある東京メトロ4番出入口は観音堂にちなんだもので通称「赤屋根」。柵の中に「地下鉄出入口」と文字が隠れています。



街灯は円盤のような形で、北西詰には6つの円盤が出没？

隅田川に19本かかる人道橋のうち、江戸時代に架けられたのは千住大橋、両国橋、新大橋、永代橋、吾妻橋の5本だけ。吾妻橋はそんな歴史ある橋です。現在の橋は関東大震災後の1931(昭和6)年建設で、真っ赤な橋と対岸に望めるスーパーダイオールの金色オブジェは浅草観光の一つの目玉です。

橋の色が赤なのは浅草寺雷門のイメージと言われ、車道との境界柵には雷マークが付いているので、渡る時に注目してみてください。橋の形状は、橋の下側に3つのアーチ(弓形)が並んでいて、これを上路式(上に道路がある)アーチ橋といえます。吾妻橋という名前は江戸の東にあったので「東橋」と呼ばれたからとも、墨田区立花にある吾妻神社への道筋にあるからとも言われています。

2 駒形橋



架橋1927(昭和2)年、全長146.3m、全幅25.2m
浅草通り、台東区駒形2丁目～墨田区東駒形1丁目間



南西詰にあるボールには、駒形にちなみ馬の頭が彫刻されている。



街灯は円筒を真ん中で割ったようなカマボコ型。

江戸時代から「駒形の渡し」という渡し船が通っていた場所に、1927(昭和2)年に震災復興事業で新設された橋です。色は水をイメージさせるさわやかな青。橋の形にも注目して下さい。真ん中に一つだけアーチがあるように見えますが、実は両脇にも橋の下側にアーチがあります。つまり上路式の吾妻橋と下路式の厩橋の間で、その両方を合わせた中路式という最も凝ったデザインなのです。

橋の名前は北西詰にある駒形堂が由来。駒形堂のある場所は、628(推古天皇36)年に浅草寺の観音様が引き揚げられた場所で、942(天慶5)年に平公雅が馬頭観音を本尊として造営しました。街道に面しており、馬や旅の神様として信仰を集め、高尾太夫や正岡子規も俳句に詠んでいます。

3 厩橋



架橋1874(明治7)年、全長151.4m、全幅21.8m
春日通り、台東区蔵前2丁目～墨田区本所1丁目間



南西詰には紳士と淑女が並んだユニークな公衆トイレが。



街灯は茶碗にふたを載せたような形。

明治になって最初に架けられた、隅田川6番目の橋が厩橋。それ以前は「御蔵(おんまい)の渡し」が運航していました。江戸時代にはもう少し下流に幕府の御米蔵があり、各地の天領から多くの米が集まってきました。その米を運搬するための馬をつないだ厩があったことが名前の由来です。

現在の橋は1929(昭和4)年に架けられた震災復興橋梁。色は緑で、吾妻橋とは逆に、橋の上にアーチがある下路式3連アーチ橋です。親柱には馬をデザインしたステンドグラス風のガラス細工が組み込まれており、欄干には馬の透かし彫り、街灯柱には馬の彫刻と馬尽くしの橋です。

4 蔵前橋



架橋1927(昭和2)年、全長173.2m、全幅22.3m
蔵前橋通り、台東区蔵前1丁目～墨田区横網2丁目間



蔵前橋から厩橋にかけては遊歩道がある。御蔵跡にはなまこ壁や松林も見られる。



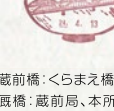
街灯はかわいらしい国技館の形。

駒形橋同様、1927(昭和2)年に震災復興事業で新設されました。吾妻橋と同じ上路式3連アーチ橋で、色は橋梁では珍しい黄色。御米蔵に集まってくる黄金色の稲穂をイメージした色だといわれます。江戸時代初期、二代將軍秀忠の時代に、この一帯の川岸を埋立てて幕府の米蔵94棟が建てられ、浅草御米蔵と呼ばれて蔵前の地名も生まれました。

御米蔵から川に張り出した大きな「首尾の松」が有名で、男女がこの枝の下に舟をとめて逢引きをしたとも言われています。そして昭和世代にとっては、蔵前といえば国技館。1985(昭和60)年には古巣の両国に戻りましたが、今でも欄干には、松の枝の下を行く屋形舟とともに、力士の透かし彫りも見られます。



ミニ情報



隅田川の橋は郵便局の風景印にも多数描かれています。でも駒形橋は無く、どこかの郵便局で使ってほしいですね。



蔵前橋：くらまえ橋局、鳥越神社前局、墨田太平町局
厩橋：蔵前局、本所一局
駒形橋：なし
吾妻橋：本所吾妻橋駅前局

4月29日～5月1日に都立産業貿易センター台東館で開催する「スタンプショー2016」では、隅田川に架かる橋の風景印9局が出張してきて集中押印できます。筆者も「風景印の小部屋」という特設ブースを運営し、トークショーも実施するので、ぜひいらして下さい！

うちのイチオシ!

浅草名代らーめん 与ろみ屋

玉子らーめん(双子の味玉付き)



醤油らーめん発祥は明治43年、浅草の来々軒でした。そんな浅草で営業する与ろみ屋の醤油らーめんをめざして、毎日多くのお客様が来店します。カップやインスタントにもなり全国のコンビニ等で何度も発売されました。スープは豚骨・鶏ガラに昆布や数種の煮干、鰹節で仕上げた和風テイスト。「柚子・みつばがのって、これぞ浅草発日本のらーめんです!」と店主の松本光昭さん。黄身が双子の味玉がのった玉子らーめんはカワイイと評判。お馴染みのつけ麺も「ざるらーめん」の名で春・夏の人気メニューです。

お店の紹介はP.19

地図 P.14・B2

電 03-3845-4618 営 11:00~20:30

住 台東区浅草1-36-7 休 無休

<http://www.yoroiya.jp>

浅草辻屋本店

白木防水舟形下駄



最近はおしゃれなおしゃれに着物を楽しむ女性が急増中。紬や小紋、木綿の着物などに気軽に履けて、おしゃれな舟形下駄が人気です。「桐台なので草履より軽く、歯のある下駄よりきちんと見えるので、観劇やお食事などにぴったりです」と店主の富田里枝さん。底はゴムが貼ってあるので滑りづらく音もしません。鼻緒は沖縄で仕入れたミンサー織りの生地を仕立てた辻屋オリジナル。ミンサー織り以外にも鼻緒は100種類以上から選べます。「着物専門雑誌で紹介されて大ブレイクした辻屋のヒット商品です」。

お店の紹介はP.27

地図 P.14・B2

電 03-3844-1321 営 10:00~19:00

住 台東区浅草1-36-8 休 無休

<http://www.getaya.jp/>

浅草もり銀

純銀製出世兜



「妻楊枝」からアジア各国で人気の「湯沸し」まで、伝統工芸士の織りなす逸品を数多く取り揃えている当店。今の季節おすすめなのは「純銀製出世兜」です。毎年、お孫さんの為にお求めになるお客様で注文が殺到します。決め手は銀製ならではの高級感と仕上がりの美しさもさることながら、「コンパクトで置き場所に困らない点、コスト面でも好評を頂いています。また、出世兜は一年中置いておけるのもいいんです」と店主の森将さん。この兜でお子さん、お孫さんの将来がますます楽しみになりますね。

お店の紹介はP.27

地図 P.14・A2

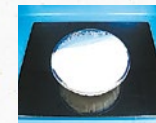
電 03-3844-8821 営 10:30~18:30

住 台東区浅草1-29-6 休 無休

<http://www.asakusamorigin.com>

市川とうふ店

おぼろ豆腐



水道水には一切さらしていないため、大豆の風味がしっかりと味わえる「おぼろ豆腐」がイチオシです。現在は十数年かけてたどり着いた佐賀、新潟、北海道、山形産の大豆をブレンド。「日本中の特産品が集まって来る江戸だからこそ、複数の大豆をブレンドする食文化が生まれました。そんな歴史を持つ豆腐を、雷門で創業110年の豆腐屋がお客様へお届けしたいと思っています」と店主の市川敏男さん。当店の豆腐は再加熱するととろろ感が出るのが特色で、手土産代わりにお求めになるお客様も増えています。

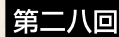
お店の紹介はP.29

地図 P.17・B2

電 03-3841-1357 営 5:00~13:00、16:00~19:00

住 台東区雷門1-14-3

休 水曜日



イベント続きの浅草の春

そういえば例年4月の半ばに隅田川の土手で開かれる浅草流鏑馬は見たことがあるかい？ ドドッと走る馬の上から弓矢で的を射る行事だ、ありゃいいね。え？何でも首を突っ込みたがるオレだから、流鏑馬もやったことがあるんじゃないかって？ ハハハ、勘弁、オレはスピードの出る乗物は苦手なんだ。第一それ以前に、誰でも出来るってもんじゃないんだぜ。

● 八代将軍吉宗公ゆかりの
浅草流鏑馬

その後また流鎬馬の歴史は途絶えるんだけど、およそ400年ぶりに復活させたのが、何を隠そう吉宗公。お世継ぎが疱瘡にかかったのが治るようにと、高田馬場近くの穴八幡宮に願賭けて奉納したところ、ぶじにお世継ぎは元気になったってんだ。今でも早稲田大学に近い穴八幡宮に行けば、交差点を見下ろすような感じで大きな流鎬馬の像が立っているのは、なかなかの見ものだよ。

ちょっと違った 浅草の流鏝馬

浅草がなかなか話に出て来ないって？
焦っちゃいけないよ。浅草での流鏝馬は江戸時代に三社権現の神職だった田村八太夫という人によって始められ、毎年1月5日に正月の神事として行なわれていた。天保年間に書かれた「東都歳時記」などによれば、弓矢を射るのは神職だったそうだ。神社の人が馬から矢を射るなんてびっくりたまげるけど、馬は立ち止まっていて、矢も作り物という、多分に儀礼的なものだったらしい。鬼と書かれた的を射て厄除けをしたり、空に向かって放った矢を集まった人たちが拾い、持ち帰ってお守り

現在、隅田川の土手で開かれているのは、
そうした歴史を踏まえて台東区が1983年に
復活させたもの。観光行事として、走る馬から
射る古式ゆかしい形式を採用したんだ。

吉宗公ゆかりの隅田川で見る、吉宗公ゆかり
の流鏝馬。近年、見学エリアの大部分が有料化

A rider on a dark horse is performing a dressage movement in an outdoor arena. The rider is wearing a white shirt, dark pants, and a hat. The horse is dark-colored with a white saddle pad. In the background, other riders on horses are visible, and a white banner with a black floral design hangs across the arena. Spectators are seated in the foreground, watching the performance.



浅草を彩る3月~8月の代表的催事

5月

皐月

「びんざさら舞」

● 5月13日

浅草付近の宮戸川で示現された観音像は、現在の駒形橋付近から陸にあがられ、槐の木の下に安置されました。その際、草庵(藜堂(あかざどう))を作った十人の千束田圃の百姓衆が、草庵の完成を祝って踊ったのが「びんざさら」の始まりといわれています。三社祭奉納の「びんざさら舞」は、田楽舞(ささら舞)と獅子舞の二つの舞が備わっている全国でもめずらしいものです。



三社祭

● 5月13~15日

浅草神社は、浅草寺観音像を浅草付近(宮戸川)から網得した漁師、檜前浜成(ひのくまはまなり)、竹成(たけなり)と、土地の識者、土師中知(はじのなかと)の三人を祀るところから、古くは三社権現と称されていました。三社祭の名はここからきています。三社祭は神輿渡御が有名で、浅草神社の氏子町会四十四ヶ町の神輿勢揃いが土曜日の午後1時に浅草寺境内で行われ、浅草が祭り一色に染まります。



5月 三社祭
写真協力：
台東区写真連盟
青山真平氏

6月

水無月

お富士様の植木市

● 5月28日・29日、6月25日・26日

浅間神社(俗にお富士様)の縁日で、元禄の頃に富士山信仰から始まったものです。当初は、6月1日の山開きに合わせて5月晦日・6月1日の両日でしたが、明治以降山開きが7月1日になったことから6月晦日と7月1日も合わせた四日間のご縁日となり、近年になって5月と6月の最終土・日曜日に行われるようになりました。柳通りと神社を中心に約350軒の植木屋と200軒の売店が出ますが、この界限は花柳界と呼ばれる地域で浴衣姿の家族づれにまじって粋な芸者衆の姿を見かけることもあります。



7月

文月

四万六千日《ほおづき市》

● 7月9日・10日

下町の風物詩、夏の草市(植木市、朝顔市、ほおづき市)の一つで、この日に浅草寺にお参りすると特にご利益があるといわれる功德日でもあることから、境内は正月、三社祭に次ぐ人手となります。



隅田川花火大会

● 7月30日

享保年間に始まり、両国の川開きとして250年の伝統を保ってきた花火大会ですが、交通その他の事情により昭和36年を最後に中断しました。それが昭和53年に隅田川花火大会として復活。現在の会場は今戸付近と駒形橋-厩橋間との2会場で夏の夜空を彩る浅草の風物詩となっています。



7月 隅田川花火大会



4月 早慶レガッタ
写真協力：
台東区写真連盟
田村和夫氏

8月

葉月

万霊灯籠供養会

● 8月15日

8月15日の「終戦記念日」に営まれるこの法会は、太平洋戦争で亡くなった戦災者供養のため行われ、現在は幅広くお盆の先祖供養のためにも営まれています。本堂内での法要後、本堂裏の境内地をかがり火で結界し、不動尊のご真言を唱える中、灯籠をお焚き上げします。

浅草サンバカーニバル

● 8月27日

本場のブラジル・リオから、その年の優勝チームを招待して熱狂の夜を過ごすのが、真夏の夜の夢、浅草サンバカーニバルです。お祭り好きで浅草を愛しリオ通であった故・伴淳三郎さんと前台東区長内山栄一氏が意気投合して企画したものです。浅草商店連合会の有志を中心に昭和56年8月29日に第1回浅草サンバカーニバルを成功させました。以後、毎年8月の最終土曜日に開催され、浅草の新しい息吹を示す祭典として定着しています。



8月 浅草サンバカーニバル

【その他の行事】

- ◆ 3月20日~4月上旬 隅田公園「桜まつり」
- ◆ 4月17日 早慶レガッタ
- ◆ 7月1日 浅草富士浅間神社「例大祭」(山開き)



浅草寺境内石碑ガイド 浅草寺境内の主だった句碑・顕彰碑

- 1 川口松太郎の句碑**
「生きるということは、むずかしき、夜寒かな」と刻む。
- 2 久保田万太郎の句碑**
「竹馬やいろはにほへちりちりに」と刻む。
- 3 市川猿翁の句碑**
「まだ身にそはず衣がえ」という三代目市川猿之助の句を刻む。
- 4 河竹黙阿弥顕彰碑**
歌舞伎狂言作者・河竹黙阿弥を顕彰して、台東区が建立した。
- 5 中村吉右衛門の句碑**
「女房も同じ氏子や除夜詣」と刻む。
- 6 並木五瓶の句碑**
「月花のたわみころや雪の竹」と刻む。
- 7 山東京伝机塚の碑**
江戸時代後期の戯作者・山東京伝の愛用した文机が埋められた上に建てられたとされる碑。
- 8 釘供養碑**
- 9 団十郎「暫」の像**
九代目市川團十郎の歌舞伎十八番「暫」の像。
- 10 映画弁士塚**
無声映画時代の名弁士たちを記念して建立。
- 11 半七塚の碑**
捕り物小説の生みの親である岡本綺堂を記念して建立。
- 12 三匠の句碑**
宗因・芭蕉・其角という三人の佳句を刻む。
- 13 正岡子規句碑**
「観音で雨に逢いけり花盛」と刻む。
- 14 芭蕉像と句碑**
「くわんをんのいらか見やりつ花の雲」の句を上部に、下部に松尾芭蕉の座像を刻む。
- 15 旧五重塔跡碑**



- ### 中央部会員店
- 1 神谷バー
 - 2 雷門 三定
 - 3 もんじゃ こばやし
 - 4 浅草うまいもん あづま
 - 5 かと里
 - 6 名代らーめん 与ろみ屋
 - 7 浅草 鮨よしだ
 - 8 釜めし 麻鳥
 - 9 炭火会席 蔵
 - 10 お好み焼き 一丁目
 - 11 和風居酒屋 魚菜
 - 12 天ぷら 葵丸進
 - 13 三角
 - 15 喫茶クラウン
 - 16 鉢の木
 - 17 尾張屋
 - 18 弁天山 美家古寿司
 - 34 手焼きせんべい 和泉屋本店
 - 35 手焼きせんべい 和泉屋観音通り店
 - 36 浅草きびだんご あづま
 - 37 諸国名産珍味 熊野屋
 - 38 おもちゃのサワダ
 - 39 婦人・子供服 東京モード
 - 40 組紐 桐生堂
 - 41 のれん べんがら
 - 42 手焼きせんべい 和泉屋仲見世店
 - 43 てぬぐい ふじ屋
 - 44 あげまんじゅう 浅草九重
 - 45 常盤堂雷おこし本舗
 - 46 刃物 かね惣
 - 47 舞扇 文扇堂雷門店
 - 48 舞扇 文扇堂仲見世店
 - 49 ミドリ屋
 - 50 毛皮・婦人服 三ツ福ハシモト
 - 51 よのや櫛舗
 - 52 よ兵衛
 - 53 バッグ マツモト
 - 54 和装履物 浅草辻屋本店
 - 55 ネオ薬局
 - 56 江戸金銀工芸もり銀
 - 57 コマチヘア
 - 74 村石電気工事



北部部会員店

- 19 和風れすとらん若
- 20 レストランにいど・だもあれ
- 21 料亭 都鳥
- 22 すし処 清司
- 23 料亭 浅草田雨 草津亭
- 58 祭礼用具 宮本卯之助商店本店
- 59 株式会社製菓川喜多

浅草富士浅間神社



毎年7月1日の富士の山開きで有名な浅間神社(せんげんじんじゃ)は、地元の人から「お富士さん」の愛称で親しまれている。江戸時代に各地に広がった富士浅間神社の信仰だが、浅草富士浅間神社は静岡県富士市から元禄年間に分社したもの。本殿外観は平成9年から10年の改修工事によって漆喰塗りが施されているが、内部には明治11年に建築された土蔵造りが残されている。毎年5月最終土日と6月最終土日に植木市が開かれ、浅草の年中行事として賑わいを見せる。

待乳山聖天



待乳山聖天(まつちやましょうてん)は、正しくは待乳山本龍院という。境内のいたるところに大根と巾着を組み合わせた比翼紋があるが、これは健康増進などを祈願する聖天信仰の現れとされる。毎年恒例の大根まつりには多くの信仰者が訪れる。昔は待乳山の手前に隅田川が流れ、東都随一を誇る眺望の名所として知られた。現在はその眺めは見られないが、江戸末期に作られた長さ25メートルに及ぶ築地塀などが往時をしのばせる。

山谷堀



山谷堀はかつての吉原への道筋の一つ。柳橋で猪牙船を仕立てたお大尽は、隅田川を上って今戸橋から山谷堀を抜けて吉原へ通った。現在、堀は埋め立てられたが、堀端の桜は当時の名残を残し、今日も桜の名所として知られている。



- 23 常寿司
- 24 天麩羅 中清
- 26 居酒屋 TAKEYA
- 27 すき焼 浅草今半
- 28 だんご飯田屋
- 29 中國小菜 龍園
- 57 コマチヘア
- 60 デイジー
- 61 渡辺眼鏡商店
- 62 演劇・舞踊小道具 すずや
- 63 足袋・祭用品 めうがや
- 64 祭礼用具 宮本卯之助商店西浅草店
- 65 ヤマダの家具
- 66 今昔さもの龍巳(胡蝶)
- 67 まつもと和耀物店



- 30 シーフードレストラン 月見草
- 31 ロシア料理 マノス
- 32 うなぎ 初小川
- 33 茶寮 一松
- 68 和菓子 龍昇亭 西むら
- 69 生花 花鈴
- 70 市川とうふ店
- 71 木彫 宗舟
- 72 書道用品 宝研堂
- 73 ゴルフ グリーンジャケット
- 75 内装・リフォーム さとう
- 76 ホテルサンルート浅草



浅草槐の会・会員店紹介

1 神谷バー (雷門通り) 地図 P.14・C1
 地図内番号 店名 通り名
 ビアホール、レストラン、割烹 分類 地図掲載ページ

1 神谷バー (雷門通り)

ビアホール、レストラン、割烹 地図 P.14・C1



明治13年創業、明治45年「神谷バー」と屋号を改めた日本で最初のバー。名物デンキブランとともに皆様にご愛顧頂いております。お一人様には1階が、グループのお客様には2階レストラン、3階割烹がお勧めです。

電 03-3841-5400
 住 台東区浅草1-1-1
 営 11:30~22:00
 休 火曜日

<http://www.kamiya-bar.com/>



2 雷門 三定 (雷門通り)

天ぷら・和食 地図 P.14・C1



創業以来江戸前天ぷらの味を守り百六十余年。胡麻のきいた黒っぽい天ぷらですが、あと味が軽いのが身上です。店も仲見世の入口にあり、ご散策に大変便利。季節ごとに変わる旬の天ぷらに江戸の粋を御堪能下さい。

電 03-3841-3200
 住 台東区浅草1-2-2
 営 11:30~21:30
 休 無休

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/sansada.html>



3 こばやし (浅草メトロ通り)

お好み焼き・もんじゃ 地図 P.14・C2



当店が自信を持ってお勧めするオリジナル新商品「焼もんじゃ」。お好み焼き・もんじゃ・焼そば?独特な食感を是非お試し下さい。その他、ボリューム満点、豊富なメニューを取り揃えてお待ちしております。

電 03-3847-6733
 住 台東区浅草1-34-4
 営 平日11:30~23:00
 土日祝11:30~22:00
 休 無休

<http://www.monja.co.jp/>



4 浅草うまいもん あづま (新仲見世通り)

和食・寿司・甘味 地図 P.14・B2



なつかしい味の下町料理(和食、江戸前寿司、オムライス、自家製甘味...)を是非お楽しみ下さい。二階の掘りごたつ席での御宴会も大好評です。

電 03-3841-0190
 住 台東区浅草1-32-1
 営 平日11:00~21:00
 土日祝10:30~21:00
 休 無休

<http://www.asakusa-azuma.tokyo.walkerplus.com>



5 かとり (新仲見世通り)

食処・茶処 地図 P.14・C2



トレードマークのダイナミックな滝を眺めつつ2階へ上がると、和モダンな空間。みつ豆や白玉、おしるこ、パフェなど、種類豊富な甘味をご用意しております。浅草散策のひと時をお過ごしください。

電 03-3841-7400
 住 台東区浅草1-1-11(2F)
 営 11:00~18:00
 休 木曜日

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/katori.html>



6 名代らーめん 与ろゐ屋 (伝法院通り)

らーめん 地図 P.14・B2



醤油らーめん発祥の地、浅草昭和30年代に店主がここで毎日食べていた日本蕎麦屋のらーめんを再現しました。煮干・かつを節のかおり漂う昔ながらの和風らーめんを下町の風情と共に楽しみ下さい。

電 03-3845-4618
 住 台東区浅草1-36-7
 営 11:00~20:30
 休 無休

<http://www.yoroiaya.jp>



7 浅草 鮭よしだ (馬道通り)

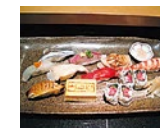
寿司 地図 P.14・C3



「こだわらないのにこだわりたい鮭づくり」日本の旬を浅草で...全国津々浦々の旨い魚にこだわり、江戸前の仕事(煮蛤、鮭のつけ等)にこだわり、そしてお店よりお客様にこだわって頂きたい楽しい鮭屋です。

電 03-3845-7557
 住 台東区浅草2-1-14
 営 11:30~14:00
 17:00~24:00
 休 日曜日

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/yoshida.html>



8 麻鳥 (公会堂横通り)

釜めし・串焼き 地図 P.14・B2



新潟県下田町より直送の100%コシヒカリを新鮮な素材と共に一釜づつ心を込めて炊き上げます。地鶏串焼も福島伊達鶏を紀州備長炭で丁寧に焼き上げます。大切な方々のおもてなしにどうぞごゆっくり御賞味下さい。

電 03-3844-8527
 住 台東区浅草1-31-2
 営 11:00~21:30
 休 無休

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/asadori.html>



9 蔵 (公会堂横通り)

炭火焼会席 地図 P.14・B2



旬の素材を使ったお勧めの炭火焼会席コース、牛肉は和牛の特選焼物コース、アラカルトでは三陸産の鮑や伊勢海老などもございます。季節によって変わる焼魚も絶品です。焼物は全て炭火焼きで召し上がって頂きます。

電 03-3847-1129
 住 台東区浅草1-30-10
 営 11:30~22:30
 休 無休

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/kura.html>



10 一丁目 (雷門柳小路)

お好み焼き 地図 P.14・A1



新しい味の発見です!お好み焼きをわさび醤油・ポン酢・抹茶塩などでお召し上がり下さい。もちろんソースも自家製です。食比べてみては? 当店の材料は全て純国産品です。

電 03-3845-7566
 住 台東区浅草1-21-2
 営 火水木12:00~15:00/17:00~22:30
 金17:00~22:30
 土日祝11:30~21:30
 休 月曜日ただし祭日の場合は火曜日

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/icchome.html>



11 魚菜 (雷門柳小路)

和洋居酒屋風レストラン 地図 P.14・A1



魚菜ではテレビでも紹介された三陸産のアワビの肝ソース焼きが大人気です。一品およびコース料理もご用意。大小のご予約を承っております。今話題の焼酎、黒糖・芋・麦・米も取り揃えております。

電 03-3842-1919
 住 台東区浅草1-17-9
 営 平日17:00~23:30
 日祝日12:00~22:30
 休 無休

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/uosai.html>



12 葵丸進 (雷門通り)

天麩羅、季節料理、寿司 地図 P.14・A1



「旬の肴に天麩羅でちよいと一杯」季節料理に天井・天麩羅、お椅子席・お座敷席・個室席。お好みのスタイルでおくつろぎください。浅草に行きつけの天麩羅屋はいかがですか。

電 03-3841-0110
住 台東区浅草1-4-4
営 11:00~21:00 (LO20:00)
休 第2・4月曜日



<http://www.aoi-marushin.co.jp/>

13 三角 (浅草中央通り)

ふぐ 地図 P.14・A1



明治35年(1902)の創業以来、日本料理店として気取らず下町の味を守りたいと努力しております。ふぐさし、ふぐちり、煮凍り、唐揚げ、ひれ酒、白子、特に11月頃からの白子焼、白子刺身は大人気の逸品です。是非一度ご賞味下さい。

電 03-3841-7650
住 台東区浅草1-20-7
営 11:30~22:00
13:00~22:00 (LO21:00)
休 水曜日、正月、お盆は不定休あり



<http://www.asakusa-fugu.com/sankaku.htm>

15 喫茶クラウン (観音通り)

喫茶・軽食 地図 P.14・C1



浅草駅からすぐの昔ながらの喫茶店。真心こめて淹れたコーヒーを是非ご賞味ください。モーニングセットはトーストセットとホットケーキセットの2種類。甘くてフワフワのホットケーキは人気の一品です。

電 03-3841-7500
住 台東区浅草1-2-13
営 8:00~18:30
休 火曜日(祝日の場合は営業)



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/crown.html>

16 鉢の木 (公会堂東通り)

甘味・喫茶 地図 P.14・C2



浅草寺に詣で、心躍る浅草の賑わいを巡る。熱気に煽られしばしの休息。あんみつ、おしろこ、いそべ巻き…。甘味を口にホッとひと息。夏のかき氷も人気です。くつろぎの和の空間にお立ち寄りください。

電 03-3843-6755
住 台東区浅草1-34-7
営 11:30~18:00
休 水曜日



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/hachinoki.html>

17 尾張屋

日本そば 地図 P.14・C1



百五十年の長きにわたり、地元浅草の方々、観音様を参拝の皆様にも広く愛されてきた老舗です。店内にある「浅草寺御用達」の看板は、浅草とともに歴史を歩む尾張屋のさやかな誇りです。そば粉は信州産を中心に、最高の国産粉を使用。本かつお節のつゆ、特注の胡麻油で揚げた天ぷらは、コクがあってさっぱりとしたあと味でご好評をいただいています。

電 03-3845-4500
住 台東区浅草1-7-1
営 11:30~20:30
休 金曜日



<http://r.gnavi.co.jp/g615000/>

18 弁天山 美家古寿司

寿司屋 地図 P.14・C3



創業慶2年(1866年)。酢飯、仕事を施した寿司ダネ、新鮮な山葵と煮きり醤油、この4つのバランスによって寿司の美味しさを最大限に引き出す。江戸前すしの本来の仕事、にお子様からお年寄りまで喜んで頂けるお土産に大人気です。(不定休の為、必ずお電話で御予約下さい。)

電 03-3844-0034
住 台東区浅草2-1-16
営 月~土 11:30~14:30 (LO 14:00)、
17:00~21:00 (LO 20:00)
日祝 11:30~18:30 (LO 18:00)
休 月、第3日曜日



<http://bentenryama-miyakosushi.com>

19 和風れすとらん若 (浅草猿若町会事務所側)

洋食レストラン 地図 P.15



江戸の名残の和風作りのお店で、洋食と色々なお酒をお楽しみください。特製ヒレカツサンドと、のりカツロールはお子様からお年寄りまで喜んで頂けるお土産に大人気です。(不定休の為、必ずお電話で御予約下さい。)

電 03-3876-2500
住 台東区浅草6-20-2
営 17:00~21:00
休 不定休のため要予約



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/waka.html>

20 にいど・だもおれ (浅草猿若町市村座跡)

レストラン 地図 P.15



昔の市村座の跡にあるお店です。夜は新鮮な魚介類のお料理で(活タラバガニ等)、お仲間だけの空間をお楽しみ下さい。

電 03-3874-7561
住 台東区浅草6-18-13
小竹猿若町レジデンス1階
営 ランチフリー11:00~14:00
ディナー1日1組予約のみ
休 日祝、第3土曜日



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/nidodamore.html>

21 都鳥 (浅草観音裏)

料亭 地図 P.15



江戸開府四百年、だからこそ江戸の昔を体験してみませんか。花柳界の楽しさをもっと知って頂きたいと、江戸の遊びのコースを考えました。お客様には和服でお越し頂くなど、一緒に御趣向を楽しみませんか。

電 03-3874-2175
住 台東区浅草3-23-10
営 18:00~ 要予約
休 土日祝日



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/miyakodori.html>

22 すし処 清司 (浅草観音裏)

寿司 地図 P.15



すしは日本の食文化。にぎる人の心がお客様に通ってこそ本物だと思います。特に江戸前的小肌、蛤、鰯は逸品です。鰯はもちろん本まぐろです。一味も二味も違うお寿司を是非ご賞味くださいませ。

電 03-3872-7275
住 台東区浅草3-22-12
営 月~土 17:00~25:00
祝日18:00~24:00
休 日曜日



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/seiji.html>

23 常寿司 (ためぎ通り)

寿司 地図 P.16・C1



屋台の鰻屋が提供していた昔懐かしい鰻。その味を、今も変わらず作り続けています。肩肘を張らずに、気軽に江戸前寿司を楽しみたい方、お奨め致します。是非お越し下さい。

電 03-3844-9955
住 台東区浅草1-15-7
営 11:30~21:00 休憩なし
休 月曜日



<http://www.5b.biglobe.ne.jp/~sushi/>



24 中清 (オレンジ通り)

天ぶら会席 地図 P.16 - C2



数寄屋造りの離れ座敷で昔から変らぬ味の江戸前天麴羅をゆっくりご賞味下さいませ。

電 03-3841-4015
住 台東区浅草1-39-13
営 平日11:30~14:00、17:00~22:00 土日祝11:30~20:00
休 火曜日、第2、第4月曜日
http://www.nakasei.biz/



25 浅草田南 草津亭 (観音裏言問通り)

料亭 地図 P.15



明治5年創業、江戸の歴史を今に伝える割烹料亭。この度10月に移転オープンいたしました。カウンター席での季節のおまかせ料理の他、本格会席をご用意しております。浅草芸妓もお待ちしております。

電 03-6802-3091
住 台東区浅草3-18-10
営 11:30~14:30 (LO13:30)
17:30~22:00 (LO20:00)
パータイム・21:00~23:00
休 不定休
http://www.kusatsutei.jp/



26 TAKEYA (浅草ひさご通り)

居酒屋 地図 P.16 - B3



昔からひさご通りは六区興行街から千束吉原に向かう人で賑わう商店街でした。当店はお子様からお年寄りまで、気楽に入れて来て良かったと思われるお店を、従業員一同心がけております。大小予約承ります。

電 03-3841-6555
住 台東区浅草2-25-5
営 平日17:00~23:00
土日12:00~14:30、
17:00~23:00
休 月曜日
http://www.nakasei.biz/



27 浅草今半 (国際通り)

すき焼、しゃぶしゃぶ、日本料理 地図 P.16 - B2



厳選された黒毛和牛と秘伝の割り下で、焼くように煮るすき焼が浅草今半流。ランチタイムサービスの「明治すき焼丼」と「ステーキ丼」は、浅草の隠れ銘丼とも…。納得の味をお届けいたします。

電 03-3841-1114
住 台東区西浅草3-1-12
営 11:30~21:30
休 年中無休
http://www.asakusaimahan.co.jp/



28 どぜう飯田屋 (合羽橋本通り)

どぜう料理 地図 P.16 - B2



磨き込まれた簾敷きに
胡坐をかいて
どぜう鍋
一刻文豪気分です

電 03-3843-0881
住 台東区西浅草3-3-2
営 11:30~21:30
休 水曜日、祝日は前後
振替
http://www.asakusa.gr.jp/shop/iidaya.html



29 中国小菜 龍圓 (国際通り)

中華料理 地図 P.16 - B2



心を込めた手造り料理!食で幸福感の味わい、「浅草に来て良かった、また来たい」、これが、龍圓のモットーです。本格中国料理からデザートに至るまで、心を込めて、お出し致します。

電 03-3844-2581
住 台東区西浅草3-1-9
営 平日12:00~14:00、
17:00~21:00
日祝12:00~14:00、17:00~20:30
休 月曜日
http://www.ryuen1993.com/



30 月見草 (浅草並木通り)

シーフードレストラン 地図 P.17 - C2



魚介類を中心とした旬の食材を取り入れたシーフードレストラン。一番の人気を誇るのは鮑のステーキ、水槽の中で生きているものをすぐに調理し丸ごと一つを鮑の肝で作った自慢のオリジナルソースをかけてどうぞ。

電 03-3841-8949
住 台東区雷門2-11-8
営 11:30~15:00
17:00~22:00
休 月曜日
http://www.asakusa.gr.jp/shop/tsukimiso.html



31 マノス

ロシア風レストラン 地図 P.17 - B2



「ロール・キャベツ?いや!キャベツ・ロールです」。創業以来、作り続けて35年。元祖キャベツ・ロールといえば浅草マノス。料理は良い素材と美味しいものを作るという気持ち!今一度、おた召しあれ〜!

電 03-3843-8286
住 台東区雷門2-17-4
営 11:30~22:30
休 火曜日
ただし平日15:00~16:30準備中
http://www.5a.biglobe.ne.jp/~mns/index.html



32 初小川 (雷門仲通り)

鰻蒲焼き 地図 P.17 - B2



明治40年の創業以来継ぎ足し使っている辛口のタレを使った鰻は、注文を受けてからさばき、蒸してから焼く。江戸前風七輪の炭で焼いた鰻はムダな脂が落ち、身もふっくらやわらかで上品な味わいです。

電 03-3844-2723
住 台東区雷門2-8-4
営 平日12:00~14:00、17:00~20:00 日祝17:00~20:00
休 不定休
http://www.asakusa.gr.jp/shop/hatsugawa.html



33 茶寮 一松 (万太郎横町)

会席料理 地図 P.17 - B2



ご宴会に、季節の色で盛り付けされた茶寮一松での会席料理はいかがでしょう。お昼のミニ会席や料亭ウエディングプランなどもご用意しております。しばし浮世を離れ、浅草ならではの粋なひと時をお楽しみ下さい。

電 03-3841-0333
住 台東区雷門1-15-1
営 11:30~23:00
休 不定休
http://www.ichimatsu.co.jp



34 和泉屋本店 (観音通り)

あられ、手焼せんべい、おかき 地図 P.14 - C1



良質の食材(もち米・うるち米・醤油・天然塩等)を使った、あられ、手焼せんべい、おかきを製造しています。缶・和紙箱・竹籠の御進物セットが人気です。

電 03-3841-5501
住 台東区浅草1-1-4
営 10:30~19:30
休 木曜日
http://www.asakusa.gr.jp/shop/izumiya.html



35 和泉屋観音通り店 (観音通り)

あられ、手焼せんべい、おかき 地図 P.14 - C1



このところ、堅焼の人气が復活しています。天日干しの「厚焼せんべい」。もち米の「風神雷神」。堅焼の定番げんこつ等、リピーターのお客が増えています。

電 03-3841-8385
住 台東区浅草1-1-6
営 10:30~19:30
休 木曜日
http://www.asakusa.gr.jp/shop/izumiya.html



36 浅草きびだんご あづま (仲見世通り) きびだんご 地図 P.14 - B1



江戸時代、観音様の参道・仲見世で繁昌した門前のきびだんごを再現しております。粋なにいさんと下町娘たちのきびだんご作りの実演もご覧下さい。夏の冷し抹茶や冬の甘酒も大評判です。

電 03-3843-0190
住 台東区浅草1-18-1
営 09:00～19:00
休 無休
http://www.asakusa.gr.jp/shop/kibidango.html



37 熊野屋 (観音通り) 諸国名産珍味 地図 P.14 - C1



ちょっと昔、よく食べたあの口が曲がるくらい塩辛い紅サケの切身、お茶漬け、お酒にぴったりの塩干ダラ、本場新島の本乾クサヤの干物等々が下町浅草でお求めいただけます。本場大分産の肉厚シタケも好評です。

電 03-3841-8089
住 台東区浅草1-19-10
営 10:00～18:00
休 木曜日
http://www.asakusa.gr.jp/shop/kumanoya.html



38 おもちゃのサワダ (新仲見世通り) 玩具一般 地図 P.14 - C2



昔ながらのオモチャです。ビー玉・面子・ペーゴマから、今話題のオモチャまで、品数豊富に取り揃えております。お値段もお勉強させて頂いております。皆様の是非の御来店をお待ちしております。

電 03-3842-7367
住 台東区浅草1-33-3
営 09:30～19:00
休 水曜日
http://www.asakusa.gr.jp/shop/omocha.html



39 東京モード (新仲見世通り) 婦人・子供服 地図 P.14 - B2



婦人服・子供服から舞台衣装・ダンスウェアまで、最新デザインの商品をサイズ豊富に取り揃えております。お値段はサイズに優しい下町価格。普段のオシャレに、ダンスやカラオケの発表会に、ぜひご利用下さい！

電 03-3841-3915
住 台東区浅草1-32-3
営 10:30～19:30
日祝10:00～19:30
休 無休
http://www.asakusa.gr.jp/shop/tokyomode.html



40 桐生堂 (浅草メトロ通り) 組紐、和雑貨 地図 P.14 - B2



当店は、商品も手作りですが内装も手作りで、材木を切ったりニス塗ったり、気ままに楽しんでいます。竹を買って店の外側に付けました。下に風知草を置いて、なかなか良く出来たと思っています。

電 03-3847-2680
住 台東区浅草1-32-12
営 10:30～19:00
休 無休
http://www.asakusa.gr.jp/shop/kiryudo.html



41 べんがら (浅草メトロ通りと仲見世柳通りの角) のれん 地図 P.14 - B2



専門店ならではの品揃えで、柄・サイズも豊富に約500種類。のれんは部屋の入口に掛ける以外にも、タペストリー、カーテン、間仕切りとしても使えます。きっとお部屋にぴったりの1枚が見つかります。

電 03-3841-6613
住 台東区浅草1-35-6
営 平日10:00～18:00
土日祝10:00～19:00
休 第3木曜日
http://www.bengara.com



42 和泉屋仲見世店 (仲見世通り) あられ、手焼せんべい、おかき 地図 P.14 - B2



約100種類のあられ、手焼せんべい、おかきを販売しています。江戸情緒あふれるパッケージ(江戸童(わらべ)絵・日本人形・雷門)の手土産が人気です。

電 03-3844-2687
住 台東区浅草1-37-1
営 平日17:00～24:00
10:30～19:30
休 木曜日
http://www.asakusa.gr.jp/shop/izumiya.html



43 ふじ屋 (弁天山側) てぬぐい 地図 P.14 - B3



四季の草花、歌舞伎、歳時記などのオリジナル染絵でぬぐいを額装したインテリアや、江戸時代より「そめぎれ染布」として暮らしの中で使われてきた江戸小紋などで、てぬぐいを生かした粋な暮らしをお楽しみ下さい。

電 03-3841-2283
住 台東区浅草2-2-15
営 10:00～18:00
休 木曜日
http://www.asakusa.gr.jp/shop/fujiya.html



44 浅草九重 (仲見世通り) あげまんじゅう 地図 P.14 - B3



「浅草寺から三軒目」浅草九重はあげまんじゅうの実演販売のお店です。国産大豆を原材料とし、最高級のごま油を使用しています。日持ちのするお土産用のラインナップも充実し、国内はもちろんのこと、海外のお客様にも人気です。

電 03-3841-9386
住 台東区浅草2-3-1
営 09:30～19:00
休 無休
http://agemanju.jp



45 常盤堂雷おこし本舗 (雷門通り) 雷おこしを主とする菓子 地図 P.14 - B1



今も変わらぬ下町ならではの粋や人情にふれあう事の出来る浅草において、下町の心・伝統の味を守り続ける常盤堂。江戸銘菓「雷おこし」家を「おこし」名を「起こす」という縁起の良さから長い間、浅草のお土産として親しまれております。

電 03-3841-5656
住 台東区浅草1-3-2
営 09:00～21:00
休 無休
http://www.tokiwado.com/



46 かね惣 (雷門柳小路) 刃物 地図 P.14 - B1



プロ仕様から家庭用まで各種取り揃えております。創業(明治6年)以来、伝承されてきた古式鍛錬秘法の切れ味を一度お試し下さい。また、ご婚礼祝い、仏事のお返しなどにもご利用ください。

電 03-3844-1379
住 台東区浅草1-18-12
営 11:00～19:00
休 不定休
http://www.kanesoh.com



47 文扇堂雷門店 (雷門柳小路) 舞扇、うちわ等 地図 P.14 - B1



扇専門店として当代で四代。各流派の舞踊家、歌舞伎の役者さん、芸者さんや落語家さんなど多種多彩な方にお越し頂いています。普通の扇や木版刷りの祝儀袋、うちわもあるお店です。気楽にお立ち寄りください。

電 03-3841-0088
住 台東区浅草1-20-2
営 10:30～18:00
休 毎月20日過ぎの月曜日
http://www.asakusa.gr.jp/shop/bunsendo.html



48 文扇堂仲見世店 (仲見世通り)

舞扇、うちわ等 地図 P.14 - B2



雷門店同様に、古典芸能のプロの方をはじめ多くのお客様に御愛顧頂いております。普通の扇や木版刷りの祝儀袋、うちわなども御用意しておりますのでお気軽にお立ち寄りください。

電 03-3844-9711
住 台東区浅草1-30-1
営 10:30~18:00
休 毎月20日過ぎの月曜日

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/bunsendo.html>



49 ミドリ屋 (公会堂横通り)

舞踊衣装 地図 P.14 - B2



舞踊衣装のことなら当店にお任せ下さい。豊富な品揃えと驚きの低価格で、きっとご希望の品が見つかります。その他、お稽古着・反物も多数取り揃えておりますので、是非一度お立ち寄り下さい。

電 03-3843-1441
住 台東区浅草1-30-11、浅草1-31-4
営 10:30~18:00
休 毎月第2・4火曜日

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/midoriya.html>



50 ミツ福ハシモト (新仲見世通り)

毛皮、革、婦人服 地図 P.14 - A2



当社は、大正3年毛皮専門店として浅草千束で創業。昭和20年に現在地に移転し、毛皮を中心に皮革製品、夏は麻・綿素材、冬はシルク・ウール・カシミア等の天然素材を活かした婦人既製服を扱っています。

電 03-3844-3441
住 台東区浅草1-30-6
営 10:30~19:30
休 不定休

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/hashimoto.html>



51 よのや櫛舗 (伝法院通り)

黄楊櫛、黄楊製品 地図 P.14 - A2



伝法院通りにあり浅草寺、六区方面から大変に便利です。小店舗ですがつけ櫛の種類も豊富で、また櫛やかんざしの使い方も丁寧にアドバイスさせて頂いております。是非一度御来店下さい。

電 03-3844-1755
住 台東区浅草1-37-10
営 10:30~18:00
休 無休

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/yonoya.html>



52 よ兵衛 (仲見世通り裏)

揚餅・お団子 地図 P.14 - B3



サクッと軽くお味はしっかり。昔懐かしい母の味「揚餅」を食べていただくため、無駄なものは一切加えず、素材で香ばしい味を再現しています。お味は生醤油やしお、カレー、生醤油唐辛子など6種類。是非ご賞味あれ!

電 03-3841-0868
住 台東区浅草2-2-7
営 9:00~18:00
休 不定休

<http://www.agemochi-yohei.com/>



53 マツモト (新仲見世通り)

カバン・バッグ・サイフ 地図 P.14 - A1



江戸の心意気を感じてもらおうと、半纏リュックを創りました。お手持ちの布地からのお仕立てを中心としています。あなただけの世界で一つのオリジナルリュックを作ってみませんか?お仕立て1万円。

電 03-3842-2961
住 台東区浅草1-21-8
営 10:00~20:00
休 無休

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/matsumoto.html>



54 浅草辻屋本店 (伝法院通り)

和装履物 地図 P.14 - B2



浅草花柳界をはじめ、和装にうるさいお客様に愛され育てられて百年目。長く履いても痛くならず疲れない、熟達した職人の技が生きる鼻緒のすげ。「浅草好み」の履物を豊富な品数で取り揃えております。

電 03-3844-1321
住 台東区浅草1-36-8
営 10:00~19:00
休 無休

<http://www.getaya.jp/>



55 ネオ薬局 (馬道通り)

クスリ 地図 P.14 - C3



一般薬、保険調剤、健康食品、ヒノキ肌粧品、NOV、WELLA、4711Portugalなどを扱っております。お店にない商品はお取り寄せも可能です。ぜひ、お気軽にご相談下さいませ。

電 03-3841-5329
住 台東区浅草2-1-15
営 9:30~19:30
土 9:00~18:00
休 日曜祝日

<http://www.neo-ph.com>



56 江戸金銀工芸もり銀 (オレンジ通り)

銀製品全般 地図 P.14 - A2



日本の金銀工芸は西暦600年代より始まり、江戸時代に入って花開きました。現在もその時代からの手法を引き継いで、銀の食器類・アクセサリ・etcを自家製作販売をしております。日本の伝統文化を表す品々と自負しております。

電 03-3844-8821
住 台東区浅草1-29-6
営 10:30~18:30
休 無休

<http://www.moriginki.co.jp>



57 コマチヘア (第一店・新仲見世通り、第二・三店・仲見世通り) かつら・頭飾品 地図 P.14 - B2, P.14 - B3, P.16 - C1



大正14年創業以来、職人気質の「かつら」づくりに徹しています。日本髪から男女洋かつら、ヘアピース、余興かつら、かんざしまで、豊富に取り揃えております。舞台化粧品も、お気軽にご相談ください。

電 03-3841-8191 (第一店)、5523 (第二店) 7434 (第三店)
住 台東区浅草1-28-3 (第一店)、1-31-1 (第二店) 2-3-1 (第三店)
営 10:30~19:00 (第一店) 平日9:30~18:00、土日祝日9:30~19:00 (第二店) 9:30~18:00 (第三店)
休 無休 <http://www.komachi-hair.co.jp/>

58 宮本卯之助商店本店 (吉野通り)

太鼓・神輿、祭礼用具 地図 P.15



文久元年(1861年)創業、伝統的な製法を頑なに守り続け、その華麗さ、堅牢さには定評があります。また、邦楽教室を行う「宮本スタジオ」や世界の太鼓資料館「太鼓館」など、様々な活動にも取り組んでいます。

電 03-3873-4155
住 台東区浅草6-1-15
営 9:00~17:00
休 土日祝日

<http://www.miyamoto-unosuke.co.jp>



59 株式会社製菓川喜多

菓子製造、販売 地図 P.15



弊社は戦後まもなく川喜多忠之助により、おこし製造から始まりました。駅、高速SA等でおなじみの「東京サンド」等の問屋様への卸売販売、老舗様のOEM製造を中心としてきましたが、現在では「浅草の菓子屋」になりきろうと、「浅草川喜多」の名前の洋菓子の製造・販売に重点を置いております。工場直販です。

電 03-3875-0013
住 台東区浅草5-56-4
営 9:00~17:00
休 日・祝日(土曜日不定休)

<http://www.s-kawakita.co.jp>



60 デイジー (新仲見世通り)

バッグ、小物 地図 P.16・C1



魅力的な貴女をより輝かせるバックと小物。デイジーはそんな貴女にピッタリ!カラフルな品揃えで心までウキウキ間違いナシです。オリジナル品を中心としたオサイフや札入も個性的な貴女にピッタリ!特注・別注・修理も大歓迎です。

電 03-3847-8118(FAX共通)
住 台東区浅草1-22-10
営 10:00~19:30
休 不定休 2ヶ月に1回ほど
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/deiji.html>



61 渡辺眼鏡商店 (ためぎ通り)

めがね 地図 P.16・C1



創業明治20年の眼鏡専門店です。オリジナルフレーム、アンティークフレーム、眼鏡ケース、眼鏡チェーンなど他所には無いものをお探しの方はちょっと覗いてみて下さい。眼鏡修理も承っております。

電 03-3841-7466
住 台東区浅草1-16-7
営 09:30~19:00
休 第1・3火曜日
<http://www.watanabemegane.com>



62 すずや (西参道商店街)

演劇、舞踊小道具 地図 P.16・C2



時代劇や踊りに興味のある方、いろいろな小道具が並んでいます。近くにお出かけの時にはお気軽にお立ち寄り下さい。

電 03-3844-3798
住 台東区浅草2-7-13
営 10:00~18:00
休 火曜日
<http://www.asakusasuzuya.co.jp/>



63 めうがや (言問通り)

足袋、祭用品 地図 P.16・C3



“めうがや”と書いて「みょうがや」。旧仮名で“どぜう”を「どじょう」と読むのと同じです。夏に麻足袋、柄足袋も多種揃っています。お祭には、オリジナルの祭用品で粋にキメて下さい。

電 03-3841-6440
住 台東区浅草2-27-12
営 10:00~19:00
休 水曜日
<http://www.kodasho.co.jp/>



64 宮本卯之助商店西浅草店 (国際通り)

太鼓・神輿、祭礼用具 地図 P.16・B1



文久元年(1861年)創業、伝統的な製法を頑なに守り続け、その華麗さ、堅牢さには定評があります。また、邦楽教室を行う「宮本スタジオ」や世界の太鼓資料館「太鼓館」など、様々な活動にも取り組んでいます。

電 03-3844-2141
住 台東区西浅草2-1-1
営 9:00~18:00
休 年中無休
<http://www.miyamoto-unosuke.co.jp/>



65 ヤマダの家具 (合羽橋通り)

家具・内装工事・リフォーム 地図 P.16・A2



飲食店のイス・テーブルの製造販売と内装工事を承っております。最近ではイスの張替、リフォーム工事等、大変好評です。お見積りはもちろん無料ですので、大小にかかわらずどうぞご相談ください。

電 03-3843-6656
住 台東区松が谷3-2-12
営 9:00~17:30
休 日曜・祝日
<http://www.yamada-no-kagu.jp/index.html>



66 今昔きもの 龍巳(胡蝶) (オレンジ通り・伝法院通り角)

着物 地図 P.16・C2



胡蝶では、大正・昭和のアンティーク着物から、最近のリサイクル着物・帯などを格安にて販売しております。また、本店・龍巳にて、日本舞踊の貸衣装・かつらのレンタルも承ります。

電 03-3843-7606
住 台東区浅草1-39-11
営 10:30~19:00
休 無休

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/kocho.html>



67 まつもと履物店 (浅草ひさご通り)

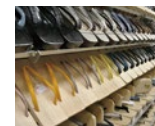
和装履物専門店 地図 P.16・B3



自店で仕上げた草履、下駄、雪駄等を商う和装履物専門店。1899(明治32)年、浅草千束町二丁目にて創業。代々継承される職人技術と徹底した品質管理を経た、(株)まつもと履物店の和装履物をぜひ一度、お試しください。

電 03-3841-2461
住 台東区浅草2-22-11
営 10:00~20:00
休 火曜日

<http://www.wasou-hakimono.com/>



68 龍昇亭西むら (雷門通り)

和菓子司 地図 P.17・C2



看板の栗むし羊かんはもちろん、大桃山金龍、東京かすていら、昇り鮎など浅草の催事と、季節に因んだ品々は大人気です。創業は江戸中期と古く、安藤広重の「雷門前図」にもお店が描かれています。

電 03-3841-0665
住 台東区雷門2-18-11
営 09:00~20:00
休 不定休

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/nishimura.html>



69 花鈴 (雷門仲通り)

生花店 地図 P.17・B2



浅草の催事に合わせた商品を販売しています。また、お持ちのパソコンからお花の注文が出来ます。(http://www.fsonline.jp) 御注文の際にはプレミアムコード(KBA08900)を是非入力してみてください。

電 03-3845-1187
住 台東区雷門2-8-4
営 09:00~20:00
日祝09:00~18:00
休 無休

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/hanasuzu.html>



70 市川とうふ店 (万太郎横町)

豆腐 地図 P.17・B2



浅草の老舗飲食店への卸を中心に、国産大豆にこだわり手作り豆腐一筋三代にわたるお店です。店頭での販売ではなくに“おぼろ豆腐”が人気です。水にまったくくさらない、大豆風味豊かな味を一度御賞味下さい。

電 03-3841-1357
住 台東区雷門1-14-3
営 5:00~18:00
13:00~16:00は休憩
休 水曜日

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/tofu.html>



71 宗舟 (浅草消防署手前右入る)

木彫刻 地図 P.17・B2



初代より百年以上にわたり社寺、仏像、置物などの木彫刻を専門に手掛けてきました。一階はギャラリーで、大黒様や聖観音菩薩など仏彫刻、根付け、小盆なども展示しております。お気軽にお立ち寄り下さい。

電 03-3845-0458
住 台東区寿4-12-2
営 10:00~17:00
休 日曜・祝日

<http://so-syu.jp>



72 宝研堂 (江戸通り駒形どぜう裏)

書道用品専門店 地図 P.17-B2



ご愛用の硯を研ぎ直し目立てをします。面を整地し直し厳選された砥石をかけ、仕上げに丸一日かけます。これを行うのとは行かないのでは、使用感、見た目にも驚くほどの違いが出ます。是非一度お試し下さい。

電 03-3844-2976
住 台東区寿4-1-11
営 平日9:00~18:00
第1・3日曜10:00~17:00
休 第2・4・5日曜、祝日

<http://www.33.ocn.ne.jp/~houkendou/>

**73 グリーンジャケット**

こだわりのゴルフ用品 地図 P.17-B1



梅雨時のゴルフの必需品!夏場や雨のゴルフでグリップが滑りませんか?ゴリラゴールドが滑りを全て解決します。(全国販売店募集中)他所で見られないゴルフグッズをいろいろ揃えています。

電 03-3847-0871
住 台東区寿3-12-5
ロワール浅草202号
営 10:00~19:00
休 日曜日・祝日

<http://www.green-jacket.co.jp/>

**74 村石電気工事** (仲見世会館そば)

電気工事業 地図 P.14-B2



右の写真は当社が電気工事をした、汐留シティーセンタービル41階のFISHBANK(フランス料理店)です。このような工事を手がけ、また特殊ランプ等も販売しています。是非一度お立ち寄り下さい。

電 03-3845-2345
住 台東区浅草1-32-9
営 08:00~17:00
休 日曜日

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/muraishi.html>

**75 有限会社さとう**

厨房用品・店舗設計・施工・リフォーム 地図 P.17-A1



店舗・リフォームのことなら全てお任せください。特にメンテナンスにおいては、より早く修理にうかがうことを心がけております。お店・お住まいの事で疑問があったら、どんなささいな事でもご相談ください。納得のいい対応をさせていただきます。

電 03-3845-4751
住 台東区寿1-17-6

<http://www.asakusa.gr.jp/shop/sato.html>

**76 ホテルサンルート浅草** (田原町駅前・国際通り沿い)

ホテル業 地図 P.17-A2



田原町駅から徒歩1分!特に出張のお客様には、気取らず、それでいて質の高いサポートを第一に考えております。また、お食事とお飲み物は24時間“jonathan's”が提供致します。装い新たになったお部屋を是非お試しください。

電 03-3847-1511
住 台東区雷門1-8-5
営 24時間営業
休 無休

<http://www.sunroute-asakusa.co.jp/>

**浅草文化観光センター**

台東区浅草文化観光センターは、浅草寺を中心とする浅草の文化的遺産の保護・再発見に努めるとともに、広く全国に紹介するための施設。浅草の持つ特有の庶民文化や行事等の故事来歴などを紹介している。2012年4月20日(金)にリニューアルオープンしました。開館時間午前9:00~午後8:00。(年中無休)

台東区観光ボランティアガイド

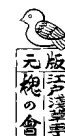
台東区では、観光に来られた方の案内役として「観光ボランティアガイド」制度を設けています。利用できる人数は、2~3名の小グループから団体まで幅広く、「浅草寺を中心とした思わぬ発見コース」など、さまざまな相談に応じてコースを設定してご案内しています。台東区観光ボランティアガイドに関する詳しいお問い合わせ、お申し込みは次のところまで。

台東区観光ボランティアガイド事務局

☐ TEL:03-3842-5599 FAX:03-6673-3046 ☐ ホームページ <http://www.taitouboragai.com>

槐の会からのお知らせ

浅草槐の会(あさくさえんじゅのかい)は、浅草寺のご本尊の聖観世音菩薩が、推古天皇36年(628年)3月18日、隅田川で示現され、槐の木(現在の駒形堂あたり)に安置されたといういわれから“浅草槐の会”と称しました。浅草槐の会では、楽しい浅草情報を、ホームページ、瓦版、などで紹介いたしております。また、四季折々の浅草を自由に、楽しく散策していただきたく、地図、歳時、名所、旧跡を中心に編さんした『日本の扉浅草』を刊行いたしております。この冊子が、皆様の浅草散策のお役に立てば幸いです。



えんじゅ
浅草槐の會事務局

※この冊子は、槐の会会員店舗にて無料配付しております。